

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	安曇野市宅地耐震化推進事業		
計画の期間	令和02年度 ~ 令和02年度 (1年間)	重点配分対象の該当	○
交付対象	安曇野市		
計画の目標	第一次スクリーニングの結果を基に、危険性等の調査を実施し、第二次スクリーニング実施に向けた計画を作成し、安心、安全なまちづくりを推進する。		
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	6 A	6 B 0 C 0 D 0 効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D) 0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)		
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値	
		当初現況値 R2当初	中間目標値
1	第二次スクリーニングの計画、の作成 第一次スクリーニングで抽出された盛土のヶ所数に対する第二次スクリーニング実施のための優先度を評価したヶ所数	0%	% 100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	安曇野市	直接	安曇野市	-	-	宅地耐震化推進事業	第二次スクリーニングの計画	安曇野市						6	1	未策定
											小計						6		
											合計						6		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
安曇野市都市建設部建築住宅課開発調整係にて実施。	令和3年中
	公表の方法
	市ホームページにおいてマップの公表。大規模盛土造成地内の住宅に居住または所有する方へDM送付。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	現地踏査、簡易地盤調査を実施し、全盛土の危険度は低く、二次スクリーニングの必要な盛土はないことが確認された。併せてマップの更新を行う。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%